

近代 6 殖産興業と松方財政の POINT

殖産興業では鉄道・郵便などの分野が、官営模範工場では富岡製糸場が要注意。官有事業の払下げ先、古河財閥が早稲田中正造関連で出る。金融制度では新貨条例・国立銀行が頻出されるが、細部の事項に関する出題もあるので用語集などにもあたり準備しておく。財政では地租改正が狙われる。近代的軍事制度はその成立経過と徴兵令・血税一揆をおさえておく。

NO33 貨幣・金融制度の整備 慶應（文）2015

1871年、明治政府は（K）を制定し、円・銭・厘を単位とする単一の系列の貨幣制度へと移行した。従来の一両は1円とされ、またそれぞれの単位の関係は（L）銭＝1円、10厘＝1銭であった。この頃、財政難から太政官札・民部省札などの（M）紙幣が乱発され、通貨の安定が損なわれていたので、1872年、アメリカの制度にならって（N）を定め、（O）銀行券の発行を促そうとした。しかし、発券銀行の経営難から1876年に（O）義務を取り除いたため、銀行券が（M）紙幣化し、さらに翌年起こった西南戦争の戦費調達のため、（M）紙幣が増発されたことから、激しいインフレーションが起きてしまった。

問 空欄に適切な語句を記せ。

NO34 鉄道整備における官民の役割分担 慶應大（経済）2010

明治政府は早くから鉄道整備に乗り出した。1872（明治5）年、（a）・（b）間に官営の鉄道が開業し、ついで1874年には（c）（d）間も開業した。しかしその後、政府の財政状況が悪化したことから、私鉄に政府が財政補助を与えつつ鉄道整備を進める方式が採用された。1881（明治14）年に設立された日本鉄道会社は私鉄の先駆けであり、1885年に A 前橋・赤羽・品川間、1891年に上野・青森間の鉄道を開通させた。一方、官営の東海道線は1889年に（a）から（d）まで全通した。

私鉄の山陽鉄道は B 日清戦争勃発直前に（d）・広島間の鉄道を開通させており、広島は重要な軍事拠点となった。その後1906（明治39）年には西園寺公望内閣のもとで C 鉄道国有法が制定され、大手私鉄17社の買収・国有化が進められた。D 日露戦争後、都市化にともなう通勤用近距離鉄道の拡大も含めて鉄道の重要性はさらに高まり、官営と私鉄を合わせた輸送量は1930年代までに10倍以上に膨らんだ。それとともに、E 鉄道はさまざまな出来事の舞台ともなった。

第二次世界大戦後の経済復興においても鉄道輸送は重要な役割を果たしたが、高度経済成長期以降、F 旅客・貨物の輸送手段は多様化し、輸送量全体に占める輸送手段別の比率も大きく変化した。国鉄の経営は悪化し、赤字ローカル線の建設などによって長期債務が累積していった。そして、経済状況が激変し、G 新自由主義的政策が進められるなかで、国鉄は分割・民営化された。

問1 上の文章中の空欄（a）・（d）を補うのに適切な地名を次の1～8から選びなさい。

1. 大垣
2. 大阪
3. 神戸
4. 新橋
5. 長崎
6. 博多
7. 馬関
8. 横浜

正解→aが4新橋、bが8横浜はわかるだろう。Cは2大阪、dは3神戸。

問2 下線部Aの区間は、官営鉄道と合わせ、当時の主要輸出商品の産地と輸出港を結ぶ役割を担った。その輸出商品の名称を記せ。

正解→前橋だから生糸と答えたい。

NO35 電信 慶應（経済）2007

電信は、国内では1869（明治2）年に東京・横浜間に初めて架設され、その後国内の電信網が整備されていった。海外との電信は、1871年に（a 長崎）（b 上海）の間に海底電線が引かれ、日本と欧米が直接電信で結ばれることとなった。

（a）の語群 1. 下関 2. 東京 3. 長崎 4. 横浜

（b）の語群 1. アンカレジ 2. サンフランシスコ 3. 上海 4. ロサンゼルス

NO36 鉄道の発展 慶應（経済）2007

鉄道の発展に関する次の1～4の文章のなかから誤りを含む文章を1つ選べ。

1. 日本で最初の鉄道は、工部省が中心となって新橋・横浜間に敷設された。その後、大阪・神戸間にも官営鉄道が敷設され、開港場と大都市が鉄道で結ばれた。
2. 華族の資金によって設立された日本鉄道会社は、日本で初めての民営鉄道会社であり、政府の支援を受け成功した。その後、山陽鉄道や九州鉄道などの民営鉄道会社が次々と設立された。
3. 日清戦争後、政府は鉄道の整備を進め、東海道線など官営の長距離線を開通させた。その結果、官営鉄道の営業路線距離は民営鉄道を上回った。**※民営が官営を上回った**
4. 日露戦争後、政府は、軍事上・経済上の理由から、全国の鉄道の統一的な管理を目的として鉄道国有法を公布し、主要幹線の民営鉄道を買収し国有化した。

誤文→3。

NO37 鉄道 早稲田（商）2008

問A. 下線部イに関する次の記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

1. 1872年、新橋・横浜間に官営鉄道が完成した。
2. 政府は日本鉄道会社を設立して、上野・青森間を開通させた。
3. 1880年代後半から民営鉄道ブームとなり、九州鉄道、山陽鉄道なども敷設された。
4. 官営の東海道線（東京・神戸間）が全通したのは、日清戦争の時であった。
5. 日露戦争の後、第1次西園寺内閣は、軍事的配慮から鉄道国有法を公布した。

⇒⇒解説と解答 鉄道に関する教科書の記述を調べる。教科書279頁参照。

東海道線の全通は憲法までに東海道の語呂で **1889年**。1891年には、日本鉄道会社が 上野・青森間を全通させた。これは政府でなく民営である。また民営鉄道も幹線の建設を進め、山陽鉄道・九州鉄道も敷設された。日清戦争後には青森・下関間が連絡された。

日露戦争後の1906年に第一次 西園寺内閣は軍事的な配慮から 鉄道国有法を公布して主要幹線の民営鉄道を買収し 国有化を図った。答えは2と4が誤り。見落としがちな鉄道関連、ここでしっかり復習する。

NO38 官営事業の払い下げ先 慶應（経済）2006

早慶への日本史

払い下げられた鉱山や工場とその払い下げ先に関する以下の組み合わせ1～5のなかから、誤っているものを1つ選びなさい。

1. 佐渡金山 - 古河
2. 富岡製糸場 - 三井
3. 長崎造船所 - 三菱
4. 兵庫造船所 - 川崎
5. 深川セメント製造所 - 浅野

誤文→1。佐渡の金山は三菱。

NO39 近代の産業発展 早稲田（文）2015

明治維新後、政府が進める殖産興業政策のもと、政商とよばれる特定の民間事業者は、政府の保護をうけて独占的な利益をあげていった。政府は1880年代前半から官営事業を民間に売却する方針をとったが、政商はこの a 払下げをうけて b 財閥に成長していった。1880年代後半には、[A] とよばれる会社設立ブームがおとずれ、産業革命がはじまった。こうしたなか、財閥は銀行・商社・鉱山業・造船業・海運業などで多角的な経営を展開し、次第に日本経済を独占していった。

[問]

- 1 下線 a に関する説明として誤っているものはどれか。1つ選びなさい。
- A 官営事業の払下げは、大蔵卿大隈重信のもとで着手された。
 - I 官営事業の払下げは工場払下概則の制定によって軌道にのった。
 - ウ 軍事・造幣・通信などの官営事業は払下対象から除かれた。
 - エ 三井は三池炭鉱の払下げを受け、鉱山業を本格化した。
 - オ 三菱は長崎造船所の払下げを受け、造船業を本格化した。

誤文→ア。官営事業の払下げを進めたのは大蔵卿の**松方正義**である。

NO40 明治時代の経済 早稲田（商）2017

1 880年代半ばに通貨制度が確立されてデフレが収束すると、繊維産業部門を中心として工業化が急激に展開し始めた。イ紡績業は早くも1890年代に内外市場で十分な競争力をもつようになり、ロ製紙業も世界市場に急速に進出していった。

この間に豊富な地下資源の開発も進んだ。このハ鉱山部門を中心的に担ったのは、払い下げを受けた政商たちであった。工業化途上の日本国内においてエネルギー需要や金属需要は限られていたので、産出された石炭や銅は輸出に向けられ、重要な外貨獲得商品となった。

軽工業、鉱山業が早期に成長したのに対し、重工業部門の発展は遅れていた。十分な資本蓄積を持たない後発国において、初期投資が巨額で、技術水準のギャップも大きく投資リスクが高い重工業部門に、民間の自発的な投資を期待するのは困難であった。そのため政府は日清戦後に軍需関連の造船業などに奨励策を講じるとともに、重工業化の素材的な基礎を提供する鉄の自給化を進めるため、官営八幡製鉄所を設立した。

ニ重工業育成政策は日露戦後も引き続いて実施され、その財源は増税や外債発行などで賄われた。育成策は一定の成果をあげたものの、機械や鉄鋼などの重工業部門が十分な国際競争力を確保し、貿易収支を大きく改善させるには至らなかった。他方で、外債の累積は育成策の財源となる追加の募集を困難にし、また外債に対する利払いが国際収支を圧迫するなど、

Pain is inevitable Suffering is optional

日露戦後の経済状況は次第に危機的様相を深めていった。

問 A 下線部イに関連して、明治期の綿業（紡績業、綿織物業）について述べた文として正しいものを1つマークせよ。

1. 1890年には綿糸生産量が輸入量を上回り、海外市場でも競争力を確立した。
2. 渋沢栄一らが設立した大阪紡績は、蒸気機関、国産紡績機を利用して成功をおさめた。
3. 国内綿織物は安価な輸入綿糸の利用などにより輸入綿織物に対抗し、市場を回復していった。
4. 大紡績会社の設立が進んだが、国内綿糸市場ではガラ紡の優位が続いた。
5. 日清戦後になると、多くの大紡績会社が力織機を利用して織布を兼用するようになった。

【解答と解説】

正文→1。授業テキストでは、

⑤**輸出産業化**…原料綿花は（中国・インド・アメリカ）から主に輸入に依存しつつ、まず国内市場を掌握して（1890年に綿糸生産量>綿糸輸入量）**日清戦争後には輸出産業へと成長**していった（1897年に綿糸輸出量>綿糸輸入量）。

2. 誤文。【国産紡績機】ではなく、輸入の紡績機である。
3. 誤文。
4. 誤文。【ガラ紡】による綿糸生産を圧迫しながら機械制生産が急増していった。
5. 誤文。【日清戦争後】でなく、日露戦争後である。

問 B 明治期の絹業（製糸業・絹織物業）について述べた文として正しいものを1つ選んでマークせよ。

1. 日本の生糸輸出は急速に拡大し、明治末にはフランスに次ぐ世界第2位の生糸輸出国となった。
2. 機械製糸の技術は群馬などの旧座繰製糸地帯を中心に広まっていった。
3. 製糸「工女」は低賃金、昼夜二交代制という厳しい労働条件の下に置かれていた。
4. 日本の生糸輸出はアメリカ市場に対する依存を強めていった。
5. 生糸を原料として国内市場向けの羽二重生産がさかんに行われるようになった。

【解答と解説】

- 1→誤文。【フランスに次ぐ世界第2位】でなく、清国を追い越して世界最大の生糸輸出国となった。
- 2→誤文。機械製糸の小工場が【長野県・山梨県などの農村地帯に続々と生まれた】のであって【群馬】ではない。
- 3→誤文。細かいが昼夜二交代制は紡績業であり、製糸業は長時間労働がキーワード、教科書306頁参照。
- 4→正文。
- 5→誤文。【国内向け】ではなく、輸出向けである。教科書302頁参照。

問 C 下線部ハに関連して、「政商」と払い下げられた鉱山との組み合わせとして正しいも

早慶への日本史

のを1つマークせよ。

1. 三井-高島炭鉱
2. 三菱-別子銅山
3. 阿仁銅山
4. 住友-生野銀山
5. 久原-足尾銅山

【解答と解説】 授業テキスト7参照

正解→3 阿仁銅山=古河。

② **官営事業** の払下げ…工場払下げ概則の廃止 1880

→払下げ本格化 赤字の官営事業売却 (→ **軍需工場** は除外)

長崎造船所→ **三菱**

兵庫造船所→ **川崎正蔵**

高島炭鉱→ **三菱**

三池炭鉱→ **三井**

院内銀山・阿仁銅山→古河市兵衛

佐渡金山・生野銀山→ **三菱**

深川セメント製造所→浅野総一郎

新町紡績所・富岡製糸場→ **三井**

問 D 日露戦後の重工業について述べた文として誤っているものを

1つマークせよ。

1. 三菱造船所などの造船技術が世界水準に追いついた。
2. 八幡製鉄所は安価な大冶鉄山の鉄鉱石を原料として生産規模を拡張した。
3. 池貝鉄工所が世界水準の精度をもつ旋盤を完成させた。
4. 日本製鋼所など民間の鉄鋼メーカーがあいついで設立された。
5. 造船業振興のために、兵庫造船所を三菱に払い下げた。

【解答と解説】

誤文→5。【三菱】でなく、兵庫造船所は→**川崎**。

NO41 松方財政による緊縮デフレ政策 慶應（経済）2017

- (1) 松方財政下で、多くの自作農が小作農に転落するなど農民が困窮した理由を40程度で書きなさい。
- (2) 松方財政下で、銀本位制の整備のために、どのような経済政策が実施されたか、70字程度で書きなさい。

【解答と解説】

- (1) 米・繭など物価の下落、増税に加えて地租は定額金納であったので農民の負担は重い、自作農が土地を手放して小作農に転落といった言葉から再構成する。

【解答(1)】

農産物価格の下落による収入の減少に伴い、定額地租の金納が困難になった。

- (2) 授業テキストを見ると松方正義の経済政策は下記の通り。

松方財政→大蔵卿 **松方正義** (薩摩) の財政政策

Pain is inevitable Suffering is optional

1885年まで大蔵卿を続け、内閣制度ができ、大蔵大臣と名称が変わってからも1892年まで大蔵大臣を続けた。

① **紙幣整理** …増税・緊縮財政 (軍事費以外)

→不換紙幣の回収

② **官営事業** の払下げ…工場払下げ概則の廃止 1880

→払下げ本格化 赤字の官営事業売却 (→ **軍需工場** は除外)

長崎造船所→ **三菱**

兵庫造船所→ **川崎正蔵**

高島炭鉱→ **三菱**

三池炭鉱→ **三井**

院内銀山→古河市兵衛

佐渡金山・生野銀山→ **三菱**

深川セメント製造所→浅野総一郎

新町紡績所・富岡製糸場→ **三井**

③ **日本銀行** 設立 1882…中央銀行、唯一の発券銀行

○国立銀行条例再改正 1883…国立銀行の紙幣発行権を否定

○日本銀行券発行 1885…銀兌換券→銀本位制

これを70字程度にまとめればよい。

【解答2】 増税や緊縮財政、官営事業の払下げを実施して不換紙幣の回収を行い、正貨の蓄積を進め、国立銀行券の発行を停止し、銀兌換紙幣を発行するための日本銀行を設立した。

NO42 貨幣制度の確立 慶應（経済）2007

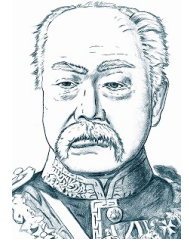
明治政府は、当初太政官札・民部省札を発行したが、信用を得ることができなかった。統一国家の見通しがついた1871(明治4)年には新貨条例を定め、全国一律の貨幣制度を整えるとともに、翌年アメリカの制度を導入し、国立銀行条例を定め、(A-1)銀行券を発行する民間銀行の設立をうながした。しかし、民間銀行の設立が少数に終わったため、1876年に国立銀行条例を改正した結果、銀行の設立が相次いだ。一方で、殖産興業資金や西南戦争の戦費のために(A-2)紙幣が増発され、(B-1)が生じた。地租が定額であったため、政府の歳入は実質的に(C-1)し、輸入超過が続いていたことから正貨の保有高が(C-2)した。

そこで、政府は1880(明治13)年には大蔵卿大隈重信を中心に増税や官営工場の払い下げの方針を定めた。さらに、翌年大蔵卿に就任した松方正義による財政改革(松方財政)によって、支出の削減、増税が進められた。(B-2)政策による正貨の(C-3)を基礎に、1882年には中央銀行として日本銀行が設立された。日本銀行は、1885年から(A-3)の日本銀行券を発行し、日本の通貨が統一され、近代的な(D-1)本位制による貨幣制度が確立した。

日清戦争によって巨額の賠償金を得た日本は、欧米諸国にならってその一部を準備金として(D-1)本位制から(D-2)本位制への移行を実施するため、1897(明治30)年に貨幣法を制定し、貨幣価値を安定させ貿易の振興をめざした。

問1 (A-1)～(A-3)の空欄に入る語の組み合わせとして適切なものを1～8から選べ。

	1	2	3	4	5	6	7	8
(A-1)	兌換	兌換	兌換	兌換	不換	不換	不換	不換



早慶への日本史

Pain is inevitable Suffering is optional

(A-2)	兌換	兌換	不換	不換	兌換	兌換	不換	不換
(A-3)	兌換	不換	兌換	不換	兌換	不換	兌換	不換

正解→

問2 (B-1)、(B-2)の空欄に入る語の組み合わせとして適切なものを1～4から選べ。

	1	2	3	4
(B-1)	インフレーション	インフレーション	デフレーション	デフレーション
(B-2)	インフレーション	デフレーション	インフレーション	デフレーション

正解→2。(B-1)不換紙幣が増発されインフレーションを招く。(B-2)松方財政のデフレ政策だから、デフレーション。

問3 (C-1)(C-3)の空欄に入る語の組み合わせとして適切なものを1～8から選べ。

	1	2	3	4	5	6	7	8
(C-1)	増加	増加	増加	増加	減少	減少	減少	減少
(C-2)	増加	増加	減少	減少	増加	増加	減少	減少
(C-3)	増加	減少	増加	減少	増加	減少	増加	減少

正解→(C-1)→減少、(C-2)→減少、(C-3)→増加

問4 (D-1)(D-2)の空欄に入る語の組み合わせとして適切なものを1～6から選べ。

	1	2	3	4	5	6
(D-1)	金	金	銀	銀	金銀	金銀
(D-2)	銀	金銀	金	金銀	金	銀

正解→3。(D-1)銀本位制、(D-2)金本位制。

NO43 明治時代の財政・金融《史料》 早稲田(社会学)2015

問1 松方財政の時代に直面した難題の記述として、不適切なものはどれか、1つ選べ。

- イ 錢貨のほか、藩札や外国貨幣などきわめて数多くの通貨が流通していた。
- ロ 政府は、西南戦争の戦費調達のため不換紙幣を発行した。
- ハ 政府は、イギリスの制度に倣って国立銀行条例を發布した。
- ニ 貿易収支の赤字で金銀正貨の流出が続いた。
- ホ 紙幣の価値が下がり、定額の地租(地価の2.5%)を中心とする政府の歳入は、実質的に減少した。

誤文→ハ。イギリスでなくアメリカである。

問2 松方正義が行った財政整理の政策として、不適切なものはどれか、2つ選べ。

- イ 酒造勢、煙草税を新設した。
- ロ 官営事業を払い下げのために、工場払下げ概則を制定した。
- ハ 軍事費以外の政府歳出を徹底的に緊縮した。
- ニ 歳入の余剰で不換紙幣を処分し、正貨の蓄積を進めた。
- ホ 国立銀行条例を改正して、国立銀行を普通銀行に転換した。

誤文→イ・ロ。

問3 松方正義が貿易金融を目的に手厚く保護した銀行は次のどれか、1つ選べ。

- イ 日本勧業銀行

- ロ 日本興業銀行
- ハ 台湾銀行
- ニ 東京渡辺銀行
- ホ 横浜正金銀行

正解→ホ。1880年、貿易金融を目的に設立された銀行。現在の三菱UFJ銀行である。

NO44 日本経済の近代化 早稲田(商)2007

日本経済の近代化を目指す明治政府は、外国の制度を参考にして、「国立銀行条例」を制定した。ただ当初は国立銀行の設立条件が厳しかったため、実際に設立された銀行はごく少数にとどまったので、同条例は改正され設立要件が緩和された。その結果、全国で150行ほどの国立銀行が誕生し独自の銀行券を発行するようになっていったが、1882年に日本銀行が設立され、発券業務は同行が独占することになった。1883年に同条例が再改正され、国立銀行は発券業務を行わない普通銀行に転換していった。その後日本の銀行の数は急激に増大し、20世紀初頭には2000(大衆の零細な預金の取扱いを専門にする「貯蓄銀行」をも含む)を超えるようになっていった。

その一方で、19世紀以降、日本が本格的な近代国家となるべく、政府は国策にもとづき「特殊銀行」と呼ばれる複数の銀行を創設し、それぞれの根拠法に基づいて、特化した業務分野を担当させた。

銀行の数からも推測されるように、殆どの銀行は規模が小さく、経営は不安定であり、集中的な預金取り付けが何度にもわたって発生した。そして1927年には最大規模の預金取り付け(金融恐慌)が発生し、これにより休業に追い込まれる銀行が相次いだ。

問1 下線部へに関連して述べた文として誤っているものを2つマークせよ。

- 1 国立銀行条例のモデルとなった国はアメリカである。
- 2 各国立銀行の頭取にはすべて政府派遣の官僚が就任した。
- 3 三井銀行は設立当初から民間の普通銀行であった。
- 4 国立銀行条例が改正されたことにより、発券に際しての兌換義務はなくなった。
- 5 日銀券発行以降も、政府は不換紙幣を並行して発行した。

誤文→2・5。

問2 下線部トに関連して述べた文として誤っているものを2つマークせよ。

- 1 日本勧業銀行の設立は日本興業銀行よりも前である。○
- 2 日本興業銀行は日本の産業構造の基盤をなす中小企業による資金需要に応じるために設立された。✖
- 3 横浜正金銀行の主要業務は貿易金融の領域であった。○300頁参照せよ。
- 4 台湾銀行は当時日本の植民地であった台湾における中央銀行であり、金融期間以外の一般の事業会社との取引は行っていなかった。✖商社である鈴木商店に多額の融資をしていた。
- 5 第二次大戦後、旧植民地所在の銀行は閉鎖され、また国内所在の銀行についてもそれぞれの根拠法が廃止された。○

誤文→2・4